

病名

下記について同意しました(本人・家族)

診断群分類
区分名称

担当医師

担当看護師

社会医療法人 北海道循環器病院

担当薬剤師

担当管理栄養士

担当理学療法士

	(手術当日)				
	治療決定時（予約時）	手術前（外来）	手術中	手術後（入院）	手術後1日目（退院日）
目 標	# レーザー・高位結紮・ストリッピング・硬化療法を受ける体制が整う 1. 治療に対する理解が得られる 2. 不安を表出することができる	# 下肢静脈瘤手術を安全に受けられる 1. 治療に対する理解が得られ協力できる 2. 不安や症状を表出することができる # 麻酔薬の副作用症状がない	# 創感染がない # 今後の注意点が理解できる 1. 治療経過が理解できる 2. 生活上の留意点がわかる # 皮下血腫がない	# 伏在神経麻痺がない (ストリッピング術の場合) # 静脈瘤が消失する # 血栓性静脈炎がない	
処 置		・体重・身長・体温・脈拍・血圧を測定します。 ・体調の確認をします。 ・検査着、紙パンツに更衣をします。 ・点滴の管を挿入します	・血圧・酸素飽和度を測定します ・心電図モニターを装着します ・具合が悪い所がないか確認します ・手術終了後、点滴の管を抜きます ・手術終了後、鼻から酸素吸入を行います	・血圧を測定します。 ・歩行ができるようになったら酸素吸入とモニター心電図を中止します。 ・歩行後、包帯の巻き具合を確認します。	・弾カストッキングに履き替えます。
薬	・中止する薬があるかどうかを確認します。 月 日～	・中止薬がある場合、内服していないか確認します。 ・手術の30分前から、点滴を始めます。 また、抗生剤点滴も行います。	・麻酔の注射をします ・眠くなる薬を使用します	・痛み止めの内服薬をお渡しします。 ・中止していた薬の再開を確認します。	
検 査	・血液検査を行います。		・足の超音波検査を行います		
食 事 飲 水		・午前手術の場合は朝食から、午後手術の場合は昼食から、食事を食べる事ができません。 ・一週間以内に管理栄養士が栄養指導に参ります。 特別な栄養管理の必要がある場合、 栄養管理計画に基づいた管理を行います。		・食事を再開します。	・足の超音波検査を行います ・退院1ヶ月後、3ヶ月後、6ヶ月後に 足の超音波検査を行います。
活 動	・制限はありません。		・手術後車椅子に乗ってお部屋に戻ります	・術後、麻酔の影響で下肢に力が入りません。 ベッドから離れられる時期は看護師から説明します。 ・麻酔の影響がないことを確認後、病院内を15分程歩行していただきます。 以後制限はありません。	・制限はありません。
清 潔	・制限はありません。				・退院後より入浴できます。
説 明	・看護師より入院の説明をします。 ・手術同意書、入院治療計画書 入院問診票を渡します。 ・弾性ストッキングのサイズを合わせて注文します（ストッキングを 持っている場合は発注不要です。）	・看護師より手術について説明します。 ・手術同意書、入院治療計画書、入院問診票の提出をお願いします。	・看護師より手術中の流れについて説明します。	・看護師より日常生活について説明します。	